



# 文京区の旧跡と金栗四三ゆかりの地を歩こう!

今年のNHK大河ドラマ「いだてん」の主人公の一人、金栗四三は、東京高等師範学校(現筑波大学)の学生だった1912年(明治45年)に日本人で初めてオリンピックに出場したマラソン選手で青春時代を文京区ですごしました。寄宿舍や学校、足袋店などドラマゆかりの地を巡ってみませんか。

※短いコース(黄色色のルート)もあります。



スタート

※1マスを目安として400歩としています。  
※ご自身が歩いた歩数分、マス目を塗りましょう。

東京高等師範学校(現筑波大学)、占春園 7640歩

小石川植物園 10240歩

根津神社 13840歩

足袋店「播磨屋」跡 6340歩

孫文先生座石の碑(白山神社) 11240歩

播磨坂 3940歩

東京大学 15300歩 9800歩

東京府女子師範学校/東京府立第二高等女学校 2540歩

講道館 / 講道館下富坂道場跡 140歩

スタート

ゴール 21200歩 14800歩

湯島聖堂 17300歩

文京シビックセンター

東京高等師範学校寄宿舍跡 / 東京女子高等師範学校跡 17600歩

2000歩

4000歩

6000歩

8000歩

10000歩

12000歩

14000歩

ゴール 14800歩

16000歩

18000歩

20000歩

21200歩

ゴール